

第14回環境甲子園

2014年11月22日(土)、夢メッセみやぎで開催した「『いのち支える自然の力！さかなクンと学ぼう』～見て・聞いて、触れて、食べる！楽しい一日～」の会場ステージにおいて、第14回環境甲子園表彰式を行いました。

表彰式には、審査委員長の江成敬次郎氏が出席し、あいさつをされました。今回は、優秀賞1校、奨励書2校が表彰式に出席し、活動発表を行いました。

第14回環境甲子園受賞校

優 秀 賞 青森県立名久井農業高等学校 TEAM FLORA PHOTONICS
「草花による水質浄化活動」

優 秀 賞 宮城県農業高等学校 食品化学科
「百年桜へ挑戦！
～東日本大震災の塩害を乗り越える桜育成法の研究 Smile for Power～」

特別奨励賞 山形県立村山産業高等学校 農業部バイオ研究班
「絶滅危惧種オキナグサを用いた環境保全活動の展開」

奨 励 賞 宮城県加美農業高等学校 食品化学科
「蘇れ！じゅんさい～伝統農業と豊かな水環境を継承するものとして～」

奨 励 賞 宮城県工業高等学校 化工部 新エネルギー開発ユニット
「『未来への新エネルギー開発Ⅲ』
～新規藻類発見によるカーボン ニュートラルなエネルギーを求めて～」

奨 励 賞 山形県立鶴岡南高等学校 科学部生物班
「水田土壌の微生物を用いた発電の研究」

授賞式の様子



審査委員長からの挨拶



表彰状の授与



受賞者の皆様と

第14回環境甲子園エントリー校 (13団体)

宮城県 4団体

宮城県加美農業高等学校
食品化学科
「蘇れ！じゅんさい ～伝統農業と豊かな水環境を継承するものとして～」

宮城県工業高等学校
化工部
新エネルギー開発ユニット
「『未来への新エネルギー開発Ⅲ』～新規藻類発見によるカーボンニュートラルなエネルギーを求めて～」

宮城県農業高等学校
食品化学科
「バラで被災地を変える
～希少なツリーの日本増殖と被災地活用に関する研究～」

宮城県農業高等学校
園芸科
「野生種センブリで被災地に
元気と自生地を取り戻せ！～
かんたんバイオによる苗増殖法の研究～」

山形県 3団体

山形県立鶴岡南高等学校
科学部化学班
「天然色素を用いた色素増感型太陽電池についての研究」

山形県立鶴岡南高等学校
科学部生物班
「水田土壌の微生物を用いた発電の研究」

山形県立村山産業
高等学校
農学部バイオ研究班
「絶滅危惧種オキナグサを用いた環境保全活動の展開」

岩手県 1団体

岩手県立釜石高等学校
「甲子川の岩石が甲子川の水質に与える影響について」

秋田県 2団体

秋田県立大曲農業
高等学校
生物工学部
「田沢湖の環境よ カムバックニマス」

秋田県立金足農業
高等学校
科学部生態調査部門
「ニホンヤマビルの生態
～野生動物とヤマビル個体数に関する考察～」



秋田県立金足農業
高等学校
科学部忌避剤開発部門
「Land Leech Project!
～固体忌避剤で秋田の未来を守れ！！～」

青森県 2団体

青森県立名久井農業
高等学校
TEAM FLORA PHOTONICS
「草花による水質浄化活動」

青森県立五所川原農林
高等学校
「『決め手は地下かんがい！』
～田畑輪換による環境保全型農業を目指して～」